

飼料用米 栃木県が省力技術など検証 コスト抑え収量確保

関東農政局は7月28日、栃木県で飼料用米のコスト削減に向けた研修会を開いた。栃木県農業試験場は、倒伏への耐性が高い「あさひの夢」で、多収につながる施肥時期と、省力化技術である「高密度播種」「流し込み施肥」の収量性などについて試験結果を報告した。概要を紹介する。

高密度播種

育苗は20日を推奨

高密度播種は、育苗当たりの播種量を増やして育苗数を削減。資材費の削減や育苗・移植時の軽労化などの効果が期待されている。

表 高密度播種の収量調査 (2019年、「あさひの夢」)

育苗日数	高密度播種 (250粒/箱)			慣行 (120粒/箱)
	12日	20日	30日	24日
収量 (kg/10a)	651	660	650	672
穂数 (本/平方m)	349	355	352	344
1穂もみ数	83.9	85.2	87.5	93.6

育苗期間が30日に伸びると、収量が減少する。育苗・移植時の軽労化など、コスト削減が期待されている。

流し込み施肥

水口位置や水量に留意

流し込み施肥は、ネット袋に入れた専用肥料を水口にセットし、圃場の入水によって肥料を拡散させる技術。追肥にかかる時間を10分短縮できる。試験の結果、収量は従来と同等であった。

全国酪農青年女性酪農発表大会

借地での自給飼料生産に注力

農林水産省畜産局長賞・審査委員長特別賞

群馬県前橋市 鎌塚 智子さん



鎌塚さんは、フリースティー牛舎で経産牛135頭を飼養する。自給飼料の生産に力をいれ、2020年は地主11人から172筆の圃場を借り、飼料用トウモロコシ30畝を作付けするほか、イタリヤンライグラス15畝とエン麦5畝を栽培。堆肥は圃場に還元し、不足分は近隣の畜産農家からも譲り受ける。循環型農業を実践しながら、耕作放棄地の解消にもつなげ、地域に貢献している。

耕作放棄地解消し地域貢献

「きっかけはネギ農家からの耕作依頼と飼料の高騰だった。農家のホッとした顔がうれしかった」と鎌塚さん。約15年前から耕作放棄地を見つけた。耕作依頼と飼料の高騰だった。農家のホッとした顔がうれしかった。約15年前から耕作放棄地を見つけた。

「きっかけはネギ農家からの耕作依頼と飼料の高騰だった。農家のホッとした顔がうれしかった。約15年前から耕作放棄地を見つけた。」

「きっかけはネギ農家からの耕作依頼と飼料の高騰だった。農家のホッとした顔がうれしかった。約15年前から耕作放棄地を見つけた。」

「きっかけはネギ農家からの耕作依頼と飼料の高騰だった。農家のホッとした顔がうれしかった。約15年前から耕作放棄地を見つけた。」

「きっかけはネギ農家からの耕作依頼と飼料の高騰だった。農家のホッとした顔がうれしかった。約15年前から耕作放棄地を見つけた。」

「きっかけはネギ農家からの耕作依頼と飼料の高騰だった。農家のホッとした顔がうれしかった。約15年前から耕作放棄地を見つけた。」

「きっかけはネギ農家からの耕作依頼と飼料の高騰だった。農家のホッとした顔がうれしかった。約15年前から耕作放棄地を見つけた。」

「きっかけはネギ農家からの耕作依頼と飼料の高騰だった。農家のホッとした顔がうれしかった。約15年前から耕作放棄地を見つけた。」

「きっかけはネギ農家からの耕作依頼と飼料の高騰だった。農家のホッとした顔がうれしかった。約15年前から耕作放棄地を見つけた。」

「きっかけはネギ農家からの耕作依頼と飼料の高騰だった。農家のホッとした顔がうれしかった。約15年前から耕作放棄地を見つけた。」

「きっかけはネギ農家からの耕作依頼と飼料の高騰だった。農家のホッとした顔がうれしかった。約15年前から耕作放棄地を見つけた。」

「きっかけはネギ農家からの耕作依頼と飼料の高騰だった。農家のホッとした顔がうれしかった。約15年前から耕作放棄地を見つけた。」

「きっかけはネギ農家からの耕作依頼と飼料の高騰だった。農家のホッとした顔がうれしかった。約15年前から耕作放棄地を見つけた。」

「きっかけはネギ農家からの耕作依頼と飼料の高騰だった。農家のホッとした顔がうれしかった。約15年前から耕作放棄地を見つけた。」

「きっかけはネギ農家からの耕作依頼と飼料の高騰だった。農家のホッとした顔がうれしかった。約15年前から耕作放棄地を見つけた。」

「きっかけはネギ農家からの耕作依頼と飼料の高騰だった。農家のホッとした顔がうれしかった。約15年前から耕作放棄地を見つけた。」

「きっかけはネギ農家からの耕作依頼と飼料の高騰だった。農家のホッとした顔がうれしかった。約15年前から耕作放棄地を見つけた。」

病害虫発生予報

農林水産省は4日、病害虫発生予報第6号を発表した。水稲では、東海以西で「多い」、北関東・北九州で「やや多い」、北関東・北九州で「やや多い」という。また、1畝を超える大畝で発生が懸念されるとしている。

水稲トビイロウンカが多い

東海・近畿で「多い」、北九州で「やや多い」。斑點米カメムシ類が北海道・東北・甲信・北陸・東海・近畿・中国・四国で「多い」、北関東・北九州で「やや多い」という。また、1畝を超える大畝で発生が懸念されるとしている。

果樹・茶(同)柿の病害

柿の病害は、東海・近畿で「多い」、北九州で「やや多い」。斑點米カメムシ類が北海道・東北・甲信・北陸・東海・近畿・中国・四国で「多い」、北関東・北九州で「やや多い」という。また、1畝を超える大畝で発生が懸念されるとしている。

稲の管理

開花期は水を絶やさず

幼穂形成期に分けつくと、開花期は水を絶やさず、平均気温20度を下回ると不稔率が多発することから、深水で保温して幼穂を冷害から守ります。その後、茎の節と節の間が伸びることにより、穂が止まる根元から外へ

開花期は水を絶やさず

幼穂形成期に分けつくと、開花期は水を絶やさず、平均気温20度を下回ると不稔率が多発することから、深水で保温して幼穂を冷害から守ります。その後、茎の節と節の間が伸びることにより、穂が止まる根元から外へ

開花期は水を絶やさず

幼穂形成期に分けつくと、開花期は水を絶やさず、平均気温20度を下回ると不稔率が多発することから、深水で保温して幼穂を冷害から守ります。その後、茎の節と節の間が伸びることにより、穂が止まる根元から外へ



土地利用型農業の品目加工用トマトを契約栽培

長井市 成田農産 たり約80個収穫できる。専用の収穫機は、カゴメ農産と成田農産は、カゴメ株式会社と契約し、ジュース用トマト約2.4畝を露地栽培する。農地集積が進む中、高収益確保を目指す。

土地利用型農業の品目加工用トマトを契約栽培

長井市 成田農産 たり約80個収穫できる。専用の収穫機は、カゴメ農産と成田農産は、カゴメ株式会社と契約し、ジュース用トマト約2.4畝を露地栽培する。農地集積が進む中、高収益確保を目指す。

バイオスティミュラント

仕組みと効果を知る

農業現場では「バイオステ」は「非生物的、ストレスを制御」する。一方、バイオスティミュラントは、植物を取り巻く「非生物的ストレス」を緩和させるための資材だ。高温、乾燥、日照不足、塩類障害などの外的な物理的ストレスの代謝を改善する効果を持つ。また、バイオスティミュラントには栄養効果はない。ただ、水分や土壌ミネラルの吸収を改善し、吸収した栄養素の代謝を改善する効果を持つものもある。肥料などの同時施用は理にかなう使い方もない。

バイオスティミュラント

農業現場では「バイオステ」は「非生物的、ストレスを制御」する。一方、バイオスティミュラントは、植物を取り巻く「非生物的ストレス」を緩和させるための資材だ。高温、乾燥、日照不足、塩類障害などの外的な物理的ストレスの代謝を改善する効果を持つ。また、バイオスティミュラントには栄養効果はない。ただ、水分や土壌ミネラルの吸収を改善し、吸収した栄養素の代謝を改善する効果を持つものもある。肥料などの同時施用は理にかなう使い方もない。

充電式空気入れ「MP001G/MP181D」

株式会社マキタは、電動工具メーカーとして世界最速の充電式空気入れ「MP001G=写真/MP181D」を発売した。主な特徴は①同社従来機比で空気の吐出量を約2倍に増加させ、トラクターなどのタイヤへの充てん時間を大幅に短縮②最高圧力を1110kPaパスカルまで高め、高圧が必要なロードバイクのタイヤなどにも対応できる③「高速」「低速」など三つの充てんモードのほか、減圧機能も搭載した——など。標準小売価格はMP001Gが2万9000円(税込み)、MP181Dが1万9800円(同)。

エダマメ用色彩選別機「UDH-1-4E-EM」

枝豆もぎとり機工業会(株式会社マツト、株式会社ミツワ)は、人手と手間がかかるエダマメ選別作業の負担を軽減する、エダマメ用色彩選別機「UDH-1-4E-EM」を発売した。主な特徴は①液晶タッチパネルで色や形状を設定すれば不良品を検出する②最大登録数は99品種③高速コンベアとカラーCCDカメラの組み合わせにより、秒速2粒で色、虫食い、黒点、変色を選別し不良品を吹き飛ばす——など。

